

平成29年度事業報告

(事業概要)

高齢者が健康で、意欲と能力がある限り働き続けられる「生涯現役社会」の実現に向けた取組みが行われている中、多くの高齢者が地域社会の中で活躍できるシルバー人材センターの役割は、ますます大きくなっております。

このような状況の中、当センターも従来の指揮命令を受けない請負・委任による働き方だけでなく、指揮命令を受けても働ける派遣事業に積極的に取り組むことで新たな就業機会の創出に努めました。

また今年度も、就業開拓創出員を配置し各家庭を訪問しましたが、結果的に35名の会員減となりました。また就業率も若干悪化いたしました。

そして受託事業収益は、4年連続の増加で2,275千円増の215,516千円を超えることができました。ただ、民間の事業費が年々わずかですが減少していることは、今後の課題として改善に努めます。

「安全は全てに優先する」というセンターの理念の基、安全パトロール回数を増やすなど安全就業に取り組みましたが、傷害事故が1件、賠償事故が2件発生しており「事故ゼロを目指す」ために今後も努めてまいりますので、会員皆様のご協力をお願いいたします。

ボランティア活動につきましては、計画していましたが全ての行事に参加し達成できませんでしたことは、会員皆様のご協力と感謝申し上げます。

以下、平成29年度の実績報告をいたします。

(実施報告)

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援（公益目的事業）

1 就業開拓提供事業

(1) 受託事業（一般）

地域の日常生活に密着した就業活動推進及び高齢者の生きがいをづくりや社会参加意識の高揚を図り、活力ある高齢社会の構築に努めました。

また、就業の提供にあたってはできるだけ多くの高齢者が公平に就業の機会が得られるよう、グループ就業やローテーション就業の仕事の分かち合いに配慮しました。

平成29年度事業実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
342人	34,301人	88.8%	215,517千円

(2) 独自事業

高齢者の知識・経験・能力を生かし、独自の創意と工夫により就業機会の創出と地域社会に多種多様なサービスを提供するため、次の事業を実施しました。

- ① 平日に、センター敷地内の常設販売所において、センター登録生産者の野菜等及びセンターで生産している椎茸と種子島特産の安納芋を取寄せ石焼芋として販売し、高齢者の就業機会の創出と新規会員の拡大に努めました。
- ② 「シルバー青空朝市」を2回開催し、常設販売所と併せて餅つき、刃物研ぎを実施し、地域社会の活性化に努めました。
- ③ 手芸サークル作製の創作籠を、イベント等に出品・販売し事業の推進に努めました。

平成29年度独自事業実績

就業実人員	就業延人員	就業率	実績金額
21人	252人	100.0%	1,234千円

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業（公益目的事業）

1 職業紹介事業

連合会の職業紹介事業の事務所として、センター事務所内に連合会嘉麻・桂川実施事務所を置き、「臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務」に係る仕事の求人及び受付け、就職を希望する高齢者に対して必要な情報提供・相談・助言等を行い職業紹介事業を実施するも、本年度は求人・求職とも申し込みは、ありませんでした。

2 労働者派遣事業

連合会の労働者派遣事業の事務所として、センター事務所内に連合会嘉麻・桂川実施事務所を置き、「臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務」の就業の範囲において、派遣労働を希望する高齢者を対象に「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」に基づき、労働者派遣事業を実施しました。

平成29年度労働者派遣事業実績

就業実人員	就業延人員	就業率	実績金額
22人	1,778人	6.2%	9,504千円

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談、助言等（公益目的事業）

1 普及啓発事業

(1) 広報活動

高齢者の入会促進や就業機会の確保を図るため、機能強化推進員を配置し、一般家庭を重点的に訪問し、センター作成リーフレット等を配布して就業機会の確保と新規会員の拡大を図るため、センター事業の周知と理解が得られるよう啓発活動に努めました。

(2) 社会参加活動

- ① ボランティア活動として、行政や各団体が実施している河川敷等の清掃活動に参加（2回）
- ② 行政実施のイベント前後の会場整備にボランティアで参加
- ③ 青少年健全育成活動として、子ども駅伝大会前後の会場整備及び警備にボランティアで参加
- ④ 文化活動として、地域住民が出展する文化祭前後の会場整備にボランティアで参加
- ⑤ 地域の市道、町道の見通しの悪い通学路等の草刈をボランティアで実施
- ⑥ 地域支援事業として、オレンジサロンを年間48回実施し介護予防・生活支援サービスの拡充に努めた。

(3) 地域交流活動

- ① シルバー農園で栽培しているサツマイモを、保育園児と収穫体験を実施し、センター会員との交流に努めました。

2 安全・適正就業推進事業

(1) 安全就業対策

安全・適正就業推進委員会の年度計画に基づき、屋外就業現場及び施設等の管理現場のパトロールを16回実施し、保護具着用の徹底や安全標識等の設置及び草刈作業中の防護ネットの使用に努めました。

また、平成29年7月18日に安全就業促進大会を開催し、交通安全講習会・健康管理講習会を実施し、安全意識の高揚に努めるとともに、年度当初に安全標語を募集し、優秀作品標語を事務所前に掲示して意識の啓発に努めました。

高齢者の健康管理については、介護予防講習会として「血液サラサラの食生活」の調理実習を2回開催し、健康面からも安全就業が図れるよう努めました。

(2) 適正就業対策

安全・適正就業推進委員会を開催し、就業日数等規程の遵守、会員が助け合い、分かち合えるようワークシェアリング及びローテーション就業を推進しました。

3 相談事業

(1) 就業相談

会員及び入会を希望する地域高齢者に対し、随時、来訪による窓口相談や電話等による就業相談に努めました。

(2) 入会説明会

入会を希望する高齢者を対象に、毎月1回、入会説明会を実施し、会費については入会促進を図るため、月割制を継続して実施しました。

4 研修・講習事業

(1) 安全・適正就業促進大会及び交通安全講習会・熱中症予防対策「出前講座

平成29年7月18日 会員108名

(2) 介護予防調理講習会

① 秋野菜を使った健康料理講習会 会員16名 一般5名 計21名

平成29年9月28日

② 春野菜を使った健康料理講習会 会員16名 一般5名 計21名

平成30年2月22日